

組み体操・マラソン…スポーツ事故防ぐ

日体大、来月横浜で公開講座 受講者を募集

日本体育大学(東京都世田谷区)は7月23日、横浜市青葉区の日体大健志台キャンパス百年記念館で、さまざまなスポーツの現場で起こる事故をテーマに公開講座「スポーツに伴う救急事故を防ぐ」(東京新聞、東京中日スポーツ後援)を開催する。現在、受講者を募集中(7月22日締め切り)。参加無料。

昨年横浜、世田谷の両キャンパスで開催した公開講座「あなたの健康と命を守るために」に

続く新たな講座で、今回はランニングブームの中、「市民マラソンに伴う救急事故を防ぐ」、各地で重大事故につながり見直しも進む「運動会での組立体操に伴う骨折の実態と予防」など、タイムリーなテーマも取り上げられている。

第1部の座長は第2部で「プールでの事故を防ぐ」の講師も務める日体大総合研究所の武藤芳照所長。第2部の座長は同大保健医療学部整復医療学科長の

伊藤譲教授。剣道、柔道など武道での救急事故についても専門の教授らが解説する。

公開講座は午後1時半から同4時40分まで(開場・受け付けは午後0時半から)。Eメールでの申し込みは、shakaikouken@nittai.ac.jpへ。ファクスは=03(5706)0981=へ。電話での申し込みは日体大社会貢献推進機構スポーツプロモーション・オフィス=電03(5706)0911。定員450人。健志台キャンパスは東急田園都市線青葉台駅から東急バスで約10分。問い合わせは同プロモーション・オフィスへ。

東京新聞

◆中日新聞東京本社
東京都千代田区内幸町二丁目1番4号
〒100-8505 電話 03(6910)2211